

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	: 高品質尿素水
会社名	: 株式会社 JSJ
住所	: 大分県速見郡日出町大字川崎 4830 番 18-A105 号
担当部門	: 品質管理部
電話番号	: 0977-76-8868
FAX 番号	: 0977-72-5768
使用上の制限	: 尿素 SCR システムの脱硝用触媒

2. 危険有害性の要約

GHS 分類	
健康有害性	: 分類基準に該当しない。
GHS ラベル要素	
注意喚起語	: 分類基準に該当しない。
危険有害性情報	: 眼刺激性
注意書き	: GHS 分類区別は付与しないが、取り扱い時には以下の点に注意する。
予防策	: 使用前に取扱説明や製品安全データシートを読み完全に理解する まで、取り扱わない事。 : 取り扱い後は手および顔をよく洗うこと。
廃棄	: 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物 処理業者に業務委託すること。対策なしに環境への放出は避ける。

3. 組織及び成分情報

単一製品・混合物の区別	: 混合物
化学名	: 尿素水溶液
成分及び含有量	: 尿素 : 31.8%~33.3% 水 : 66.7%~68.2%
化学式又は構造式	: (NH ₂) ₂ CO
官報公示整理番号	: (化審法) (2)-1732

4. 応急処置

- 吸入した場合 : 異常を感じたり、気分が悪くなった場合には、直ちに空気の新鮮な所へ移動する。症状が変化した場合は、直ちに医師の手当てを受ける
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類、靴などを速やかに脱ぐ。
付着した製品をふき取り、水または微温湯で洗い流しながら石鹼を使ってよく洗い落とす。外観に変化が見られたり痛みがある場合は速やかに医師の手当てを受ける。
- 眼に入った場合 : 直ちに綺麗な水で数分間洗浄する。洗眼の際、眼球及びまぶたの隅々まで水がいきわたるように洗浄する。
: コンタクトレンズを使用している場合は固着していない限り取り除いて洗浄する。
- 飲み込んだ場合 : 無理に吐かせない事。意識がない場合は口から絶対に何も与えない事。意識がある場合は口を水ですすぐ。
保温して速やかに医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 水、粉末消火剤、二酸化炭素、泡薬剤
- 火災時の特定危険有害性 : 加熱分解したガスは有害なアンモニアガスを含有するので、大量の水又は適切な消火剤を用いて消火する。
- 周辺火災の場合 : 周辺火災の場合は容器を安全な場所へ移動する。火災にさらされると濃縮され結晶が析出し熱による分解が起こり、燃焼ガスにはアンモニア等の有害ガスが含まれているので、容器を冷却し分解を抑制する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 立ち入る前に、密閉された場所を喚起する。
- 保護具及び緊急措置 : 関係者以外は近づけない。
作業に際しては適切な防護服を着用し、飛散しない方法で回収する。
- 二次災害の防止策 : すべての発火源を速やかに取除く
(近くで喫煙や火花や火炎の禁止)

7. 取り扱い及び保管上の注意

技術的対策	: 必要に応じて適切な保護具（ゴム手袋、保護マスク）を着用する。
安全取り扱い注意事項	: 特記事項なし。何か作業で体に付着した際には「4. 応急処置」を参照する。
適切な保管条件	: できるだけ直射日光の当たらない風通しの良い場所に保管し 容器またはタンクに貯蔵する。
安全な容器包装材料	: ポリエチ容器

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	: 特記事項なし
管理濃度	: 設定されていない
保護具	
呼吸器の保護具	: 保護マスク等の使用が望ましい。
手の保護具	: 不浸透性保護手袋の使用が望ましい (ネオプレン、ブチルゴム製推奨)
眼の保護具	: 保護メガネの使用が望ましい。
身体の保護具	: 保護衣、保護長靴等の使用が望ましい。
衛生対策	: 接触を避け、取り扱い後は手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

外観	
物理的状态	: 液体
形状	: 液体
色	: 無色透明
臭い	: 若干アンモニア臭がする場合があります。

安全性データ	
融点・凝固点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火温度	: データなし
蒸気圧	: データなし
融解度	: 水に溶けやすい

10. 安全性及び反応性

安定性	: 常温下において科学的に安定
危険有害反応可能性	: 加熱すると徐々に二酸化炭素とアンモニアに分解する。 強酸化剤と反応し、有害なガス(一酸化炭素、窒素酸化物)を発生。 次亜塩素酸ナトリウムまたはカルシウムと接触すると爆発性がある 三塩化窒素を発生する。
混触危険物質	: 次亜塩素酸ナトリウム等の強酸化剤との接触

11. 有害性情報

急性毒性	
経口	: ラット LD50 8741mg/kg (尿素 (個体) としての値)
皮膚腐食性・刺激性	: 有り
眼に対する損傷・刺激性	: 有り
呼吸器感作又は皮膚感作	: データなし
変異原性	: Ames 試験 陰性
発がん性	: ラットまたはマウスの経口による慢性毒性・発がん性 スクリーニング試験でいずれの動物種とも腫瘍発生頻度の増加は 認められていない。
生殖毒性	: ヒト胎盤内 (妊娠 16 週間) TDL01, 600mg/kg 流産

12. 環境影響情報

生体毒性 (製品)	
水生環境有害性 (急性有毒性)	: 区分外
水生環境有害性 (長期間有害性)	: 区分外
生体蓄積性 (製品)	: データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 大量の水に溶解させた後、適切な水処理施設を使って関連法規に 適合した処置を施してから破棄する。 ・破棄については、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 ・都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは 地方自治体が行っている場合は、委託をして処理をす る。
汚染容器及び包装	: 関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処理を行う。

14. 輸送上の注意

国内規制

陸上規制	: 特になし
海上規制	: 特になし
航空規制	: 特になし
国連番号	: 特になし

15. 適用法令

海上汚染防止法	: 有害でない物質（施行令別表第1の2） 有害液体物質（乙類物質）（施行令脱表第1）[94 尿素溶液]
外国為替及び外国貿易法	: 輸出貿易管理令別表第1の17の項

16. その他の情報

記載内容問い合わせ先 : 株式会社 JSJ 品質管理部

その他 : 記載内容は現地点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、情報の完全さや正確さを保証するものではありません。
また、記載事項は通常取り扱いを対象としたものですので、特別な取り扱いをする場合には新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取り扱い願います。